

## 津波避難に関する住民アンケート 結果公表

### 1. 市民への津波避難行動における呼掛け事項（自助に関する事項）

(1) 自宅や職場などの関係先が、津波災害警戒区域内に位置しているのか確認していただきたい。

※各家庭に配布してある防災マップ及び市の公式ホームページ、市の公式LINEのハザードマップなどから確認できます。

(2) 自宅や職場などから近い緊急避難場所及び津波避難ビルの場所の確認と、徒歩で避難した場合の時間について確かめていただきたい。

※各家庭に配布してある防災マップ及び市の公式ホームページ、市の公式LINEのハザードマップなどから確認できます。

(3) 避難する際は徒歩による避難が基本です。事前に避難所までの避難経路の確認をお願いします。

※ほとんどの大津波は、大地震の後に発生する傾向にあり、そのため地震による電柱やブロック塀、家屋等の倒壊により自動車での避難が困難となる可能性があります。

(4) 渋滞緩和へのご協力をお願いします。

※歩行が困難な高齢者等は自動車を利用して避難する場合があります。渋滞防止のために、歩行が困難な方以外は徒歩での避難をお願いします。万が一、渋滞に巻き込まれた場合は、津波到達時間を考慮して、場合によっては、速やかに自動車を降りる勇気を持ってください。

(5) 避難の際は、防災避難リュックを忘れずに避難してください。

※防災避難リュックに入れる水や食べ物など避難の際に必要なものについて、家族で話しておくことが大事です。

(6) 災害時の避難について、日ごろから家族で話し合しましょう。

※災害発生時は、自分の子や親が無事であるか心配になります。しかし、日頃から、災害時の避難場所や避難方法について家族で話し合うことにより、あわてずに対応することが可能となります。家族が別々の場所にいるときに災害が発生した場合も想定して話し合ってください。